

用語集

エポラボシリーズ配合：銀イオン「粒状セラミック物質の特性」

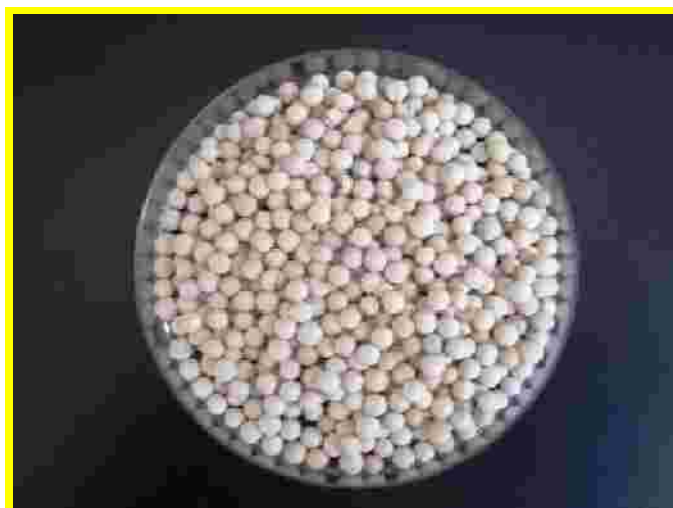
単一製剤・混合物 : 混合物

成分及び含有量

成分	アルミノケイ酸塩	
含有率	70%以上	30%以下
備考	製剤は、酸化ナトリウム・酸化銀・酸化アルミニウム・二酸化ケイ素及び粘土の混合物を焼成したものであって、固有の結晶構造を有し、各々単一の性質は示さない。	
化審法 NO.	酸化ナトリウム (1) - 495 酸化銀 (1) - 9 酸化アルミニウム (1) - 23 二酸化ケイ素 (1) - 548	対象外(天然物)
CAS NO.	1318-02-1	

形状・色・・・円形粒状、淡黄色

臭い・・・・・・無臭



無機系抗菌セラミック材としての機能性

当該セラミック粒体は、イオン交換体であるゼオライト(結晶性アルミノケイ酸塩)に抗菌性を有する銀イオンを安定的にイオン結合させた材料です。

そのため、水中に浸漬された場合、水中のミネラル分とイオン交換し、ごく微量の銀イオンを水中に放出します。その銀イオン濃度は一般的な水道水中では100ppb(0.1ppm)以下と非常に僅かではありますが、銀イオンの微生物に対する極微作用で微生物の増殖を抑制することが可能です。

*優れた銀イオン放出性能

瞬間的な銀イオン放出：短時間の水との接触で、銀イオンを放出することが可能。

安定した銀イオンの放出：極微量な銀イオンを長期に亘って安定的に放出。

*高い抗菌性

極微量濃度の銀イオン放出レベルでも微生物の増殖を抑制。

*高い安全性

慢性毒性試験を取得した「銀ゼオライト」をベースとした抗菌水処理用剤です。